2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上場会社名　株式会社 バナーズ　　上場取引所　東
コード番号　3011　URL https://www.banners.jp
代表者　(役職名) 代表取締役　(氏名) 小林 由佳
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員　(氏名) 大内 修　TEL 048-523-2018

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	2,500	1.1	82	△43.8	64	△52.7	72	△27.7
2026年3月期中間期	2,474	△1.1	147	△4.3	135	△4.0	100	△4.4

(注)包括利益　2027年3月期中間期　75百万円 (△27.0%)　2026年3月期中間期　103百万円 (△2.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	4.76	―
2026年3月期中間期	6.59	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	9,193	2,792	30.1	180.59
2026年3月期	9,460	2,794	29.3	180.83

(参考)自己資本　2027年3月期中間期　2,765百万円　2026年3月期　2,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	―	―	5.00	5.00
2027年3月期	―	―			
2027年3月期(予想)			―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,682	0.5	322	15.2	294	12.4	244	17.6	15.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 （4）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	20,236,086 株	2026年3月期	20,236,086 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	4,924,321 株	2026年3月期	4,924,122 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	15,311,846 株	2026年3月期中間期	15,312,496 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな景気回復が見られるものの、中東情勢や自然災害、金融資本市場の変動の影響等に注意が必要である等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような事業環境下におきまして、当社グループは全社を挙げて各事業の特性及び付加価値性を活かした事業活動を推進いたしました。

不動産利用事業におきましては、埼玉県本庄市の既存物件の再開発を継続するとともに、他の既存物件の収益の安定確保に努めながら更なる有効活用を検討し、併せて新規物件の取得にも積極的に取り組んでまいりました。なお、埼玉県本庄市のスイデコ・本庄店の定期建物賃貸借契約は2026年７月31日付で合意解約し、後継テナントとしてミスターマックスフォルテ本庄店が2026年８月27日に開店いたしました。また、2025年に取得しました埼玉県入間市の物件に関しましては、１階部分を2026年12月１日よりダイレックス株式会社へ賃貸開始し、2027年中にリニューアルオープン予定です。今後も引き続き、所有不動産の資産の最適化を図りつつ、不動産市況や金利動向を考え合わせ、地域に根ざした成長性や資産性の見込める優良物件の取得に向けて取り組んでまいります。

自動車販売事業におきましては、N-BOX、VEZEL、FREED、STEP WGNを主力車種として販売活動を推進するとともに、お客様のニーズに応じた新車・中古車の提案に取り組んでまいりました。また、2026年６月にリニューアルオープンした熊谷店では、店舗イベントの開催を通じて来店促進を図るとともに、サービスの充実に取り組んでまいりました。さらに、メンテナンス予約システムの活用により、お客様の利便性向上を推進しております。今後も、お客様の多様なニーズに対応できる体制の充実を図り、顧客満足度の向上と質の高いサービスの提供に努めてまいります。

楽器販売事業におきましては、物価上昇や円安への対応として、2026年の春に販売商品の値上げを実施しましたが、来店客数が落ち込むこともなく売上も維持することができました。また、演奏会やコンクール及び学校の部活動や市民団体の活動等が活発に行われたことにより、楽器本体に加え消耗材であるリード及びリード製作関連商品も前年同期と同水準の売上を維持することができました。更なる売上増加を図るため、万全なウイルス感染対策を継続するとともに独自イベントの開催やキャンペーンを実施し、インターネットやSNSを活用した宣伝活動の頻度向上にも努めました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高2,500百万円（前年同期比101.1％）、営業利益82百万円（同56.2％）、経常利益64百万円（同47.3％）、親会社株主に帰属する中間純利益72百万円（同72.3％）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産利用

売上高は224百万円（前年同期比106.9％）、セグメント利益は151百万円（同100.1％）となりました。

②自動車販売

売上高は1,891百万円（前年同期比99.4％）、セグメント損失は65百万円（前年同期はセグメント利益3百万円）となりました。

③楽器販売

売上高は384百万円（前年同期比106.2％）、セグメント利益は53百万円（同111.7％）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末比267百万円減の9,193百万円となりました。

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比266百万円減の6,400百万円となりました。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比1百万円減の2,792百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2026年５月14日の「2026年３月期　決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,090,005	1,069,007
受取手形及び売掛金	172,406	43,463
商品及び製品	950,254	853,947
原材料及び貯蔵品	18,029	18,627
前渡金	114	－
前払費用	15,925	19,623
１年内回収予定の長期貸付金	275,043	155,010
その他	31,415	8,434
貸倒引当金	△4,576	△930
流動資産合計	2,548,618	2,167,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,281,051	4,310,573
減価償却累計額	△2,256,394	△2,314,250
建物及び構築物（純額）	2,024,657	1,996,322
機械装置及び運搬具	222,000	227,041
減価償却累計額	△80,392	△96,479
機械装置及び運搬具（純額）	141,607	130,562
工具、器具及び備品	93,647	100,418
減価償却累計額	△63,649	△68,250
工具、器具及び備品（純額）	29,997	32,167
土地	4,556,819	4,556,820
リース資産	29,999	29,999
減価償却累計額	△7,207	△9,911
リース資産（純額）	22,792	20,087
建設仮勘定	4,665	35,893
有形固定資産合計	6,780,540	6,771,854
無形固定資産	1,846	1,675
投資その他の資産		
投資有価証券	1,502	1,502
長期貸付金	7,164	107,164
繰延税金資産	99,710	121,333
その他	32,668	33,731
貸倒引当金	△11,269	△11,269
投資その他の資産合計	129,776	252,461
固定資産合計	6,912,163	7,025,990
資産合計	9,460,782	9,193,173

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	439,239	226,403
短期借入金	500,000	510,000
１年内返済予定の長期借入金	196,992	195,329
１年内返還予定の預り保証金	58,049	58,367
未払金	34,948	40,641
未払費用	36,633	35,300
未払法人税等	21,988	36,633
未払消費税等	5,414	37,222
賞与引当金	21,763	28,869
前受金	384,631	360,800
その他	24,897	24,356
流動負債合計	1,724,558	1,553,924
固定負債		
長期借入金	2,805,096	2,718,263
役員退職慰労引当金	23,427	22,970
退職給付に係る負債	149,212	158,909
預り保証金	1,124,646	1,114,445
長期前受収益	67,585	64,458
繰延税金負債	－	0
再評価に係る繰延税金負債	739,400	739,400
その他	32,687	27,956
固定負債合計	4,942,056	4,846,403
負債合計	6,666,615	6,400,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	307,370	307,370
資本剰余金	576,022	576,022
利益剰余金	1,097,015	1,093,415
自己株式	△830,000	△830,030
株主資本合計	1,150,408	1,146,777
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,618,381	1,618,381
その他の包括利益累計額合計	1,618,381	1,618,381
非支配株主持分	25,376	27,687
純資産合計	2,794,166	2,792,846
負債純資産合計	9,460,782	9,193,173

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,474,014	2,500,489
売上原価	1,839,990	1,893,217
売上総利益	634,024	607,271
販売費及び一般管理費	487,012	524,583
営業利益	147,011	82,688
営業外収益		
受取利息	2,378	2,349
受取配当金	66	56
解約金収入	451	2,508
その他	1,568	2,875
営業外収益合計	4,464	7,789
営業外費用		
支払利息	15,323	19,585
その他	651	6,811
営業外費用合計	15,974	26,396
経常利益	135,501	64,081
特別利益		
違約金収入	－	24,287
特別利益合計	－	24,287
特別損失		
固定資産除却損	－	364
特別損失合計	－	364
税金等調整前中間純利益	135,501	88,004
法人税等	32,352	12,734
中間純利益	103,149	75,269
非支配株主に帰属する中間純利益	2,301	2,310
親会社株主に帰属する中間純利益	100,847	72,959

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	103,149	75,269
中間包括利益	103,149	75,269
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	100,847	72,959
非支配株主に係る中間包括利益	2,301	2,310

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	135,501	88,004
減価償却費	92,073	102,427
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	4,590	9,697
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	1,212	△457
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△211	△3,645
賞与引当金の増減額（△は減少）	3,860	7,105
受取利息及び受取配当金	△2,444	△2,405
支払利息	15,323	19,585
違約金収入	－	△24,287
固定資産除却損	－	364
売上債権の増減額（△は増加）	30,791	105,111
棚卸資産の増減額（△は増加）	△156,698	74,268
仕入債務の増減額（△は減少）	29,139	△212,835
未収消費税等の増減額（△は増加）	△7,370	16,113
未払消費税等の増減額（△は減少）	△45,996	31,807
預り保証金の増減額（△は減少）	△31,692	△12,667
その他の資産・負債の増減額	2,054	7,770
小計	70,136	205,957
利息及び配当金の受取額	1,763	1,733
利息の支払額	△12,678	△16,932
違約金の受取額	－	24,287
法人税等の支払額	△49,764	△19,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,457	195,308
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△24,445	△27,547
定期預金の払戻による収入	30,000	77,585
有形固定資産の取得による支出	△8,758	△77,844
有形固定資産の売却による収入	30	－
貸付金の回収による収入	33	20,033
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,139	△7,773
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	38,000	10,000
長期借入れによる収入	－	10,000
長期借入金の返済による支出	△89,986	△98,496
自己株式の取得による支出	△24	△30
配当金の支払額	△75,915	△75,876
リース債務の返済による支出	△1,469	△2,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,396	△157,295
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△123,078	30,239
現金及び現金同等物の期首残高	989,906	965,563
現金及び現金同等物の中間期末残高	866,827	995,802

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

一部の連結子会社における税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自2025年４月１日　至2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額（注）	中間連結損益計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	209,786	1,901,911	362,316	2,474,014	－	2,474,014
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,840	201	－	31,041	△31,041	－
計	240,626	1,902,112	362,316	2,505,056	△31,041	2,474,014
セグメント利益	151,794	3,095	48,213	203,104	△56,092	※　147,011

（注）セグメント利益の調整額△56,092千円には、セグメント間取引消去362千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△56,454千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※中間連結損益計算書の営業利益

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日　至2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額（注）	中間連結損益計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	224,364	1,891,405	384,719	2,500,489	－	2,500,489
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,087	38	－	31,125	△31,125	－
計	255,451	1,891,444	384,719	2,531,615	△31,125	2,500,489
セグメント利益又は損失（△）	151,988	△65,410	53,847	140,424	△57,736	※　82,688

（注）セグメント利益又は損失（△）の調整額△57,736千円には、セグメント間取引消去94千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△57,830千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※中間連結損益計算書の営業利益

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。